

三心を磨く

学校だより NO. 1
平成30年 4月 5日(木) 発行
須坂市立東中学校
文責：金井 勝久 教頭
<http://www.azuma-school.ed.jp/>

平成30年度 須坂市立東中学校 入学式・始業式

学校長 「式 辞」

穏やかな春の風に誘われ、新入生の門出を祝うように、桜の花もほころび始め、待ち望んでいた春がやってきました。

平成30年度 入学式のご案内を申し上げましたところ、須坂市長 三木正夫様、PTA会長 小出良一様をはじめ、多数のご来賓、保護者の皆様方にご臨席を賜り、入学式が挙行できますことに対し、厚く御礼申し上げます。

さて、本日から本校の生徒となる46名の新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。

真新しい制服に身を包み、中学校生活への期待と不安を胸にみなさんが入場してくる姿は、とても初々しく、またさわやかに感じました。みなさんの入学を心から歓迎いたします。

新入生のみなさん、これから始まる中学校での三年間は、心も体も大きくたくましく成長する人生の中で最も大切なときです。それは、これからの長い人生の土台を確かにする3年間でもあります。では、その大事な3年間をどのように送ったら、人として成長できるのか。その答えは、本校の先輩たちがこれまで大事にし続けてきた「学ぶ心、思いやる心、鍛える心を磨き、自立する」の「三心自立」の学校目標に表れています。

何と言っても中学生で一番大事なことは、勉強です。自分という人間を高め、将来自立できる人間になるために勉強をすることです。みなさんが生きる21世紀は「知識基盤社会」です。「知識基盤社会」とは、「新しい知識・情報・技術が政治・経済・文化をはじめ社会のあらゆる領域での活動の基盤として飛躍的に重要性を増す社会」のことです。知識基盤社会の時代にあって求められるのは、変化に対応する能力です。特に、課題を見だし解決する力、知識・技術の更新のための生涯にわたる学習、人や社会、自然や環境と共に生きることが大切だと言われています。みなさんは、これからの3年間で、知識基盤社会を生きていく上で必要となる基礎力を身に付けてください。

次に、人間関係においては「思いやる心」を大切にしてください。人に親切にすることは、相手を思いやる心がないと出来ないことです。中学校では、勉強のことだけでなく、友達との人間関係のことなどで、悩むことがあると思います。仲間が困っているとき、悩んで

いるとき、そういう人を放っておけない気持ちから相手を思いやる親切な行為は生まれます。言うまでもないことですが、友達をいじめたり、周りの人に迷惑をかけたり、みんなが使う物を粗末に扱ったりすることは、人間としての品性に欠ける行為です。人にも物にも「思いやる心」を。この言葉の意味をかみしめながら、生活してください。

3つ目は、目標や志をもって、勉強やスポーツを粘り強く続けていくためには、逞しい心と体が大切になります。どんなことにもくじけず、負けず、挑戦し続ける強い心と体を持つために、自分自身を鍛え続けて下さい。ここで鍛えた心と体は、一生涯、みなさんを支える土台となるでしょう。

今お話しした「学ぶ心、思いやる心、鍛える心を磨き、自立する」の学校目標は、すべての教室の正面の壁に掲げてあります。この学校目標を時々見上げ、自分を振り返り、努力を怠らない東中生を目指してください。2・3年生の皆さんは、このことを言葉ではなく、毎日の学校生活における姿を通して、1年生に示してやってください。

保護者の皆様、本日はお子さまのご入学おめでとうございます。本日より大事なお子さまをお預かりし、全職員心をひとつにして取り組んで参ります。中学校の三年間は思春期の真っ只中であり、親の期待通りにいかないことが多々あると思いますが、子ども達は悩んだり苦しんだりする中で、自分自身を知り、人間関係のあり方を学んでいきます。どの子もよりよく生きようとし、そのような力を持っていることを信じ、見守りながら家庭と学校とが手を携えて教育にあたりたいと思います。どうぞよろしく願いいたします。

最後に46名の新入生にとって、本校での3年間は、かけがえのない学びの時となることを願い、式辞といたします。

本年度転入職員の紹介 ～よろしく申し上げます！～

平成30年度のスタートにあたり、以下の職員を東中学校に迎えました。
保護者・地域の皆さまには、温かいご支援をいただきたいと思ひます。

須加尾 隆（すがお たかし）
小林ゆかり（こばやし ゆかり）
邊田 悦子（へだ えつこ）
石坂 孝子（いしざか たかこ）

須坂市立墨坂中学校から
中野市立高社中学校から
安曇野市立豊科北中学校から
長野市立下氷飽小学校から

保護者懇談会・家庭訪問について

本校では、学校職員と保護者の方との懇談の機会を重ねてもつことで、子どもの成長をともに支えていきたいと考えます。4月（18・19・20日）に1学年の家庭訪問、2学年保護者懇談会（4/18・19・20日ご希望のあるご家庭）、夏休みには2・3学年と1学年のご希望のあるご家庭との保護者懇談会、12月に全学年の保護者懇談会を予定しています。

ご多用中とは存じますが、ご理解の上、よろしく願いいたします。